



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 黒崎播磨株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 5352 URL <http://www.krosaki.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 伊倉 信彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務人事部長 (氏名) 本田 雅也

TEL 093-622-7224

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	29,549	12.1	2,076	32.7	2,251	53.2	1,486	69.3
29年3月期第1四半期	26,353	6.1	1,564	55.1	1,469	36.7	877	15.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,885百万円 (%) 29年3月期第1四半期 708百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	17.63	
29年3月期第1四半期	10.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	118,265	51,720	40.3
29年3月期	116,702	50,775	39.8

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 47,612百万円 29年3月期 46,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		5.00		8.00	13.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		5.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

第2四半期末の配当予想額は、1株当たり5円といたしました。詳細は、本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。なお、期末の配当予想額は未定です。平成30年3月期第2四半期又は第3四半期決算発表時に判断し、開示する予定です。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	60,000	14.2	3,100	14.1	3,300	3.1	2,100	1.6	24.90
通期	120,000	10.7	7,300	4.9	7,500	4.4	4,800	8.4	569.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施する予定であり、併合を考慮しない場合の平成30年3月期通期連結業績予想における1株当たり当期純利益の予想額は56円92銭となります。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	91,145,280 株	29年3月期	91,145,280 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	6,818,583 株	29年3月期	6,817,539 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	84,326,966 株	29年3月期1Q	84,343,068 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

(株式併合後の業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第126期定時株主総会において、株式併合について承認可決を受け、平成29年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施する予定です。これに伴い、平成30年3月期通期連結業績予想における1株当たり当期純利益の予想額について、株式併合を考慮した金額を記載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの主要得意先である鉄鋼業界の国内粗鋼生産量は、前年同四半期連結累計期間に比べ0.5%減の2,607万トンとなりました。当社グループでは、大型建設用案件向け耐火物の需要増及び海外子会社の売上増等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ12.1%増収の295億49百万円となりました。

損益については、売上高の増加及びコストダウンの進展等により、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ32.7%増益の20億76百万円、経常利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ53.2%増益の22億51百万円となりました。また、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ69.3%増益の14億86百万円となりました。

これにより、1株当たり四半期純利益は、前年同四半期連結累計期間の10円41銭から、当第1四半期連結累計期間では17円63銭となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含まれていません。また、セグメント損益は営業損益ベースです。

[耐火物事業]

大型建設用案件向け耐火物の需要増及び海外子会社の売上増等により、耐火物事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ11.0%増収の233億45百万円となりました。売上高の増加及びコストダウンの進展等により、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ30.0%増益の12億67百万円となりました。

[ファーンネス事業]

大型工事案件の受注増により、ファーンネス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ15.9%増収の39億86百万円となりました。売上高の増加により、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ9.2%増益の2億60百万円となりました。

[セラミックス事業]

主力ユーザーである半導体製造装置業界及び電子部品業界の市場環境が引き続き好調であることから、セラミックス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ21.9%増収の17億70百万円となりました。売上高の増加及び高付加価値製品の売上構成比の増加により、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ112.7%増益の2億98百万円となりました。

[不動産事業]

不動産事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ0.6%増収の2億33百万円、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ3.6%増益の1億93百万円となりました。

[その他]

その他の事業セグメントの売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ12.7%増収の2億14百万円、損益は、0百万円のセグメント利益（前年同四半期連結累計期間は15百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月10日に公表した「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としていた平成30年3月期第2四半期連結業績予想を本日公表しています。また、同じく未定としていた営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の予想の公表を含め、平成30年3月期通期連結業績予想の修正を本日公表しています。詳細は、本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、粗鋼生産量の変動により耐火物需要も変動し、その結果、業績予想値が大きく変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,094	3,120
受取手形及び売掛金	45,214	46,897
商品及び製品	9,122	8,754
仕掛品	2,773	3,062
原材料及び貯蔵品	6,214	6,528
繰延税金資産	1,203	854
その他	4,078	3,344
貸倒引当金	△183	△184
流動資産合計	71,518	72,377
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,464	39,405
減価償却累計額	△29,253	△29,301
建物及び構築物(純額)	10,210	10,103
機械装置及び運搬具	59,964	59,852
減価償却累計額	△51,872	△51,950
機械装置及び運搬具(純額)	8,092	7,902
工具、器具及び備品	4,319	4,308
減価償却累計額	△3,786	△3,768
工具、器具及び備品(純額)	532	539
土地	7,157	7,140
建設仮勘定	331	843
有形固定資産合計	26,324	26,529
無形固定資産		
のれん	5,788	5,684
その他	552	523
無形固定資産合計	6,341	6,208
投資その他の資産		
投資有価証券	8,316	9,106
長期貸付金	15	13
退職給付に係る資産	2,202	2,091
繰延税金資産	192	187
その他	1,968	1,924
貸倒引当金	△177	△174
投資その他の資産合計	12,517	13,150
固定資産合計	45,183	45,888
資産合計	116,702	118,265

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,996	17,874
短期借入金	9,369	12,259
コマーシャル・ペーパー	11,854	13,000
未払法人税等	1,722	612
賞与引当金	2,575	1,368
工事損失引当金	28	108
その他	4,815	5,706
流動負債合計	47,362	50,929
固定負債		
長期借入金	12,000	9,000
繰延税金負債	2,143	2,342
役員退職慰労引当金	568	481
製品保証引当金	3	3
退職給付に係る負債	616	597
負ののれん	35	17
資産除去債務	25	25
その他	3,171	3,147
固定負債合計	18,564	15,615
負債合計	65,927	66,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,537	5,537
資本剰余金	5,108	5,108
利益剰余金	35,465	36,254
自己株式	△1,586	△1,587
株主資本合計	44,525	45,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,892	3,450
繰延ヘッジ損益	△7	11
為替換算調整勘定	△829	△1,099
退職給付に係る調整累計額	△135	△63
その他の包括利益累計額合計	1,919	2,299
非支配株主持分	4,329	4,108
純資産合計	50,775	51,720
負債純資産合計	116,702	118,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	26,353	29,549
売上原価	21,222	23,725
売上総利益	5,130	5,823
販売費及び一般管理費	3,566	3,747
営業利益	1,564	2,076
営業外収益		
受取利息	9	6
受取配当金	43	134
負ののれん償却額	17	17
持分法による投資利益	125	38
為替差益	—	116
その他	90	69
営業外収益合計	286	382
営業外費用		
支払利息	115	102
為替差損	188	—
その他	77	104
営業外費用合計	381	206
経常利益	1,469	2,251
特別利益		
固定資産売却益	0	7
投資有価証券売却益	4	—
特別利益合計	5	7
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	5	73
投資有価証券評価損	4	1
その他	—	0
特別損失合計	9	77
税金等調整前四半期純利益	1,465	2,181
法人税、住民税及び事業税	109	369
法人税等調整額	427	258
法人税等合計	537	627
四半期純利益	928	1,553
非支配株主に帰属する四半期純利益	50	67
親会社株主に帰属する四半期純利益	877	1,486

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	928	1,553
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	558
繰延ヘッジ損益	△137	24
為替換算調整勘定	△1,543	△300
退職給付に係る調整額	70	72
持分法適用会社に対する持分相当額	△33	△22
その他の包括利益合計	△1,637	331
四半期包括利益	△708	1,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△436	1,865
非支配株主に係る四半期包括利益	△272	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社は、平成29年5月24日開催の取締役会において、単元株式数の変更（1,000株から100株に変更）及び定款の一部変更について決議するとともに、平成29年6月29日開催の第126期定時株主総会に株式併合に関する議案（10株を1株に併合し、発行可能株式総数を35,000万株から3,500万株に変更）を付議することを決議し、同株主総会において承認可決されました。単元株式数の変更及び株式併合は、平成29年10月1日をもって効力が発生します。

3. 補足情報

四半期毎の業績推移

(単位：百万円)

	前期				当期
	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	第1四半期 (4～6月)
売上高	26,353	26,196	28,784	27,036	29,549
営業利益	1,564	2,044	2,441	1,625	2,076
経常利益	1,469	1,934	2,774	1,665	2,251
親会社株主に帰属する 四半期純利益	877	1,188	1,904	455	1,486